

## 凡 例

1 数字の単位未満は、四捨五入することを原則とします。したがって、  
合計の数字と内訳の合計が一致しない場合があります。

2 符号の用法は、次のとおりです。

「00」：表示単位に満たないもの

「 - 」：該当数字がないもの

「...」：事実不詳、調査を欠くもの又はあり得ないもの

「 」：負数又は減少したもの